


分野	54	都市景観	通番 137
施策	542	都市緑化と水辺環境整備	
5年後の目標		暮らしにみどりが寄り添い、公園や水辺を市民と協働のもとで整備し、市民が憩える場が広がっている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	西山公園整備事業の推進		会計	款	項	目	15,510,000	公園緑地課
			一般	8	4	4		
事業の概要								
長岡京市みどりの基本計画を改定し、長岡京市特有の地域性を活かしながら幅広い年齢層が利用できる憩いの場として、西山公園全体計画の再検討を行います。								


令和2年度の取組							
D (取組)	指標	みどりの基本計画改定と西山公園全体計画の見直し				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	平成15年度策定	目標	みどりの基本計画の改定	みどりの基本計画改定を受けた西山公園全体計画の見直し	西山公園全体計画見直し	西山公園全体計画見直し	西山公園全体計画見直し
		実績	長岡京市みどりの基本計画(改定版)を策定	みどりの基本計画改定を受けた西山公園全体計画の見直しの継続	西山公園全体計画見直し	西山公園全体計画見直し	西山公園全体計画見直し
<ul style="list-style-type: none"> 第3期整備事業(広場整備、護岸整備)の基本設計を作成しました。 令和3年度から5か年の社会資本総合整備計画を策定しました。 第3期整備事業の説明会を地元関係者へ実施しました。 					広場整備完成イメージ 		

施策の「5年後の目標」に対する評価				
令和2年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
	達成度合 (目標の80%~100%程度)	達成状況	—	—
課題等	<ul style="list-style-type: none"> 西山公園全体計画の見直しを行い、第3期整備事業は水道配水池跡地の広場整備と新池の護岸整備において、事業着手の目途がつけました。 第3期整備事業の推進に向けて、地域住民や関係機関と協議を進める必要があります。また、事業用地を買収する必要があります。 			

次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
1:計画通りに進めることが適当	対応策等 <ul style="list-style-type: none"> 都市計画事業認可を取得し、市民に周知します。 事業用地の買収に向けて、地権者と協議をします。

分野	54	都市景観	通番 138
施策	542	都市緑化と水辺環境整備	
5年後の目標		暮らしにみどりが寄り添い、公園や水辺を市民と協働のもとで整備し、市民が憩える場が広がっている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	緑化推進・啓発事業		会計	款	項	目	9,049,000	公園緑地課
			一般	8	4	4		
事業の概要								
都市緑化と低炭素都市づくりのために、市と緑の協会が協働で市街地の緑化を進める一方で、市民の協力と意識啓発を図るために、講習会などの事業を展開し、まちづくりへの参画を促します。								


令和2年度の取組							
D (取組)	指標	緑の講習会の参加数、グリーンカーテンコンテスト等への応募数				単位	人
	現状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	340(平成26年度)	目標	345	350	455	460	465
		実績	454	367	293	260	139
(公財) 緑の協会の取り組み ・市ホームページ、市広報紙へ開催情報の掲載を行いました。 ・市民の一人ひとりが、身近なところからみどりを愛し育て潤いある環境づくりの一環として”一部屋に一鉢”を合言葉に、緑の講習会を年間8回開催しました。 ・今年度の講習会は、新たな試みとして、初級者、中級者といった寄せ植えの経験によって内容を変えて行いました。 ・グリーンカーテンの普及を目的として、第8回グリーンカーテンコンテストを実施し、家庭部門(応募数12件)・団体部門(応募数9件)が有り、最優秀賞を受賞された方にFMおとくに出演していただき受賞者インタビューを行いました。 ・毎週水曜日に、緑の相談を開催していますが、随時電話等による相談も受け付けました。					緑の講習会		
							

施策の「5年後の目標」に対する評価					
令和2年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標		評価指標の傾向・トレンド	対応員
		—	—		—
C (評価)	達成度合	C: 目標の一部を達成できなかった	達成状況	・緑の講習会を年間8回、西山公園グリーンハウス、中央公民館、太鼓山自治会館など市内数ヶ所、新たな内容を追加しながら開催しました。年間11回の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐために、やむを得ず3講座中止にした影響もあり、講習会の参加者数は目標値を下回りました。	
	課題等	・出前講座の開催要望は多く寄せられていますが、同じ自治会からの要望が多い状況となっています。また、人気のある講習会については、申し込みが殺到しすぐに定員に達してしまうことが、しばしばあります。 ・講師となる(公財)緑の協会の職員数が少ないことや会場の確保などから、開催回数に限られていることが課題となっています。			

次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
	2: 進め方の改善の検討が必要	・出前講座の参加が少ない自治会に対して、(公財)長岡京市緑の協会がみどりの有用性を訪問・説明し、出前講習会の実施等を働きかけ緑化啓発を推進します。また、多くの方に講習会を参加していただくために募集の仕方を工夫していきます。

分野	54	都市景観	通番 139
施策	542	都市緑化と水辺環境整備	
5年後の目標		暮らしにみどりが寄り添い、公園や水辺を市民と協働のもとで整備し、市民が憩える場が広がっている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	みどりのサポーター制度促進事業		会計	款	項	目	12,598,000	公園緑地課
			一般	8	4	4		
事業の概要								
市民の緑化意識・美化意識の高揚には、市民や企業によるボランティア活動が重要であるため、公益財団法人 長岡京市緑の協会が、市民や事業者と共に取り組み、またサポーター制度の活動団体を支援し、協働で都市景観を守ります。								

令和2年度の取組							
D (取組)	指標	みどりのサポーター活動団体数				単位	団体
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	1	2
	88(平成26年度)	目標	96	99	102	105	108
		実績	95	95	100	100	100
<ul style="list-style-type: none"> ・みどりのサポーター制度促進に向けて、(公財)長岡京市緑の協会に補助金の交付を行いました。 ・窓口対応や公園等の維持管理を行う中で、みどりのサポーター制度について市民の方に紹介し、新規募集のPRを行いました。 ・みどりのサポーター活動をもっと知ってもらおうと、新たに市民活動サポートセンターと連携し、協働に向けて協議を行いました。 ・新型コロナウイルス感染拡大のため、第15回「みどりで笑顔のつどい」は中止し、代替え企画として近況報告集「みどりで笑顔のたより」を作成し登録団体全部に配布しました。 ・みどりのサポーター制度を市ホームページで紹介しました。 					サポーター活動		
							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
令和2年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	評価指標の傾向・トレンド		対応頁
	関連する評価指標	みどりのサポーター登録団体数		213
	達成度合	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は、登録団体数は6団体増加しましたが、高齢化等の要因により、6団体が登録を取り消され、登録団体数は100団体でありました。 ・みどりのサポーター登録者数は、微減(前年度から24名の減)しました。 	
課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりのサポーター登録者の高齢化の進展、後継者不足や日頃のサポーター活動に対するモチベーションの維持が課題となっています。 			

次年度以降の対応	
方向性	対応策等
A (行動)	<ul style="list-style-type: none"> 1:計画通りに進めることが適当 <ul style="list-style-type: none"> ・みどりのサポーター登録者が日々の活動に対するモチベーションの維持を行うため、サポーター間の交流を深める「みどりで笑顔のつどい」の運営支援を行います。 ・「気軽に参加できる」みどりのサポーター制度をより市民に知ってもらうため、市民活動サポートセンターとの連携や市民協働による緑化活動により、登録団体数増につなげていきます。